

# 2000年問題(Y2K)を含む、あらゆるシステム・データ破壊の脅威に対する画期的な予防策「PCタイムカプセルサービス (PCTCサービス)」登場!

## PCタイムカプセルサービスとは?

2000年問題(Y2K)を含む、あらゆるシステム・データに対する破壊・改竄・消失に備えるためのバックアップサービスです。このサービスでは、お使いのパソコンの「ある瞬間」を、まるごとコピーして凍結保存(タイムカプセル=TCの作成)します。万が一データ破壊が発生しても、このTCを使えばPCTCサービス実施時の瞬間にまで、時をさかのぼることができます。PCTCサービスと一般のデータバックアップ作成との決定的な相違点は、PCTCサービスが「OSも含めて、システム全体を完全に凍結保存する」という点です。その為最短で10秒あれば復旧が完了します。

TCアダプタ装着時。未装着時でも5分程度で復旧できます。

## PCタイムカプセルサービスの特徴

### 1)システム全体を完全に凍結保存

復旧する際に、煩わしい再設定やアプリケーションの再インストールは一切不要です。

### 2)お客様ご自身で復旧作業が可能

この種のサービスでは、復旧時に高額な作業費を請求されることがありますが、PCTCサービスでは、お客様ご自身でも復旧作業ができます。特殊な技能や知識は必要ありません。さらにオプションのTCアダプタを装着している場合には、女性でもラクラク復旧が行えるほどに作業が簡素化されます。

1)オプションにて弊社技術者によるリカバリも承ります。(推奨)

2)お使いの機材の構成などによって、難易度は変化いたします。

### 3)俊速リストア

従来数時間 当社比かかっていたリストア(復旧)作業が、オプションのTCアダプタ装着時の場合、約10秒という驚異的な早さにまで短縮されます。未装着時でも、約5分でシステムが稼働する状態にまで復元できます。

### 4)2000年問題に低コストで対応。

もしもY2K問題が発生し、その結果最悪の場合としてシステム全体が破壊されたとしても、TCにより2000年以前の状態に戻せますので、あらかじめ予算を組んだうえで、抜本的な対策を施すことが可能です。

## PCTCサービスのどこが画期的なのか?

PCTCサービスのメリットはご理解いただけたかと存じますが、ではどこが画期的なのでしょう?それは「クロンプスのタマゴ的発想の転換」にあります。従来の2000

年問題への対応アプローチは、「問題が起こるかどうか徹底的に調査」を行い、「問題が起こることが判明した場合には、膨大な時間と資金を投入して修正する」というものでした。これでは、調査だけでもかなりの費用が必要となってしまいます。

PCTCサービスの画期的な点は、「2000年問題に対するアプローチとしては、調査も修正も行わない」という点にあります。TCを作成しておけば1999年代に遡れるのですから、無理に高額な予算を組んで調査をしなくても良い、という発想です。もちろん、非常にクリティカルな業務システムの停止が絶対に許されないような業務)や、そうでない業種でも、調査修正のための費用が捻出できる場合には、是非それを実行してください。本来ならば、無理をしてでも費用を捻出して、事前調査をしっかりやっておくべきです。

しかし現実には、調査費用が捻出できないケースもあります。まだ間に合う・・、と思っているうちに、もう年末になってしまった、というケースもあるでしょう。そこでやむを得ずなんの対策もなく2000年を迎えてしまう、といったケースが大量に発生することが懸念されます。何事もなく2000年問題をクリアできたときには問題ありません。が、もしも2000年問題でデータが破壊、もしくは修復不能なまでに改竄されてしまったとしたら・・、もう手遅れです。いくら予算を積んでも、失われたデータは帰って来ないからです。

PCTCサービスは「いざという時には1999年にさかのぼって2000年対応処理を行う手段を提供する事。これをもって2000年問題へ対応する」という逆転の発想が画期的なのです。

## PCTCサービスを商品化した背景

近年コンピュータの高速化、大容量化はますます進んでおり、重要なデータを大量に保存できるようになりました。しかしその一方で、2000年問題をはじめ、それらのデータを一瞬にして無効化してしまう事故には枚挙にいとまがありません。

機器の寿命故障、オペレーションミス、アプリケーションアップデート時の事故、天災(落雷による停電、水害、地震)による事故、OSのバグによるデータ消失、ウイルスやトロイによる意図的な攻撃、などなど・・。コンピュータ本体は、壊れたら買えば済みます。アプリケーションも再インストールすればとりあえずは動きます。しかしアプリケーション毎の様々な設定は再度やり直さねばなりません。周辺機器の接続設定なども再度一からやり直します。サービスリリースと称する、アプリケーションの不具合を修正するパッチプログラム等も、再度一から適用し直さねばなりません。ひょっとすると設定を忘れてしまった、といったケースもあるでしょう。そうなればそれだけ復旧に時間がかかります・・。

しかしそれだけではありません。もっと恐ろしいことに、もっとも重要である「データ」は、一度失われたら二度と取り戻せません。数千人に及ぶ顧客データ、数年分の経理情報、経営分析データ、様々な商品アイデア、業種によっては、データそのものが商品となっているケースもあります。それらの価値には計り知れないものがあります。それらがいかに重要なデータであるうとも、消えるときには一瞬で消え去ってしまいます。非常に幸運で、なおかつかなり高度なスキルがあれば、取り戻

せるケースもあります。非凡なる幸運と、かなりの費用(数十万円から数百万円)を投入すれば、取り戻せることもあります。しかし、これらを期待するということは、企業にとって命とも言える重要なデータ群を、運任せに管理している事を意味します。そう考えると驚くべき事かも知れませんが、しかし、現実には運任せにしているケースが大多数を占めるのです。

これら様々なデータ破壊に対する決定的な防止策はありません。意外に思われるかも知れませんが、これだけコンピュータが普及し、各種周辺機器の低価格化が進み、技術が進歩した現在であっても、データ破壊に対する決定的な防止策は、じつは存在しません。データが破壊されることを完全に防ぐことはできないのです。

日本人は、世界的に見ても珍しいほどにバックアップに関して無関心だ、と言われていています。弊社には、年に十数件程度のデータサルベージ(破壊されたデータの救出)依頼がありますが、ほとんどのお客様はサルベージをあきらめられてしまいます。理由は単純です。費用がかかりすぎるのです。弊社の方針としても、よほどの事がない限りサルベージはお勧めしておりません。費用がかさむ上に、必ず救出できるという保証をさせていただく事ができないからです。破壊されたデータの救出作業とは、それほど難易度の高いものなのです。

弊社ではこういった事情と西暦2000年問題を踏まえ、なんとかデータ破壊の被害を防ぐお手伝いを低コストできないものかと、かねてより思案しておりました。長い間決定的な方法を見いだすことができないおりましたが、社内のデータバックアップ体制にその答えがありました。弊社では自社のデータを守るために、3種類の手法を用いて4重のバックアップ体制を敷いておりましたが、その中でももっとも重要な部分のみを抽出し、多くのケースに対応できるように普遍化を行い、そのままサービスとしてしまう事を思い立ったのです。それがこのPCタイムカプセルサービス(PCTCサービス)なのです。

## 対応可能システム一覧

CPU本体: 386SX以上のCPUを持つIBM PC互換デスクトップマシン 1  
NEC PC98-NXシリーズ デスクトップマシン 1  
Macintoshおよび100%互換のデスクトップマシン 1  
HDD: 20GバイトまでのIDE-HDD 2  
搭載メモリ: 16Mバイト以上

1 デスクトップ型のパソコン限定です。ノートPCへは基本的には対応できません。特殊な事情などで、どうしてもノートPCにPCTCサービスを適用したい場合は、別途ご相談下さい。

2 SCSIディスクにも適用可能ですが、若干制限があります。詳細はお問い合わせ下さい。

3 NEC製PC-9801およびPC9821へは、本サービスを適用することができません。また、非常に古いシステムに関しても、お引き受けできないケースがございます。

4 RAIDシステムへは基本的には適用できません。

## 対応可能OS一覧

MS-DOS (5.0以上)  
Windows 3.1/95/98 (Second Edition含む)

WindowsNT 3.5/4.0 (Workstation/Server含む 1)

OS/2

MacOS (各バージョン)

1 NOS(ネットワークOS)に関しては、システム構成上の問題で完全なリトアを行えない、もしくは特殊な操作を行わないとリトアができないケースがございます。また、俊速リトアが適用できないケースがございます。詳しくはお問い合わせ下さい。例)WindowsNTのドメインコントローラ

2 ごく一部の特殊なアプリケーションに関して、リトア後に正常に動作しない、もしくは特殊な操作を行わないと正常にリトアできない可能性があります。

## サービス開始時期

1999年12月1日

## 標準価格

個人様 :100% AT互換機+Windows95+8G程度のHDDを装備したPCの場合  
PC1台につき4万円から(必要になるバックアップ機材を含む)  
2台目以降は2万円から

法人様 :100% AT互換機+Windows95+8G程度のHDDを装備したPCの場合  
PC1台につき6万円から(必要になるバックアップ機材を含む)  
2台目以降は4万円から

1 お使いのPCの構成、OSの種類、アプリケーションの設定などによって料金は変動いたします。

## ご利用方法

できればTC作成を希望されるマシンの資料(仕様などを記載したもの)をお手元にご用意いただいた上で、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。FAX/E-Mailの場合には、TC作成を希望されるマシンの仕様(OSの種類、HDDの容量と接続方式(SCSI/IDE)、運用形態(ネットワーク接続の有無など)を簡単にまとめてお送り下さい。折り返しご連絡を差し上げます。

(有)TCP/IP <パソコンレスキュー岡山本部>

〒700-0818

岡山市蕃山町1-3インターシティビル2F

FREE 0120-835-039 (サポート受付)

TEL 086-235-0211 (担当:大倉)

FAX 086-235-0224

e-mail info@miyabi.co.jp

## オフィスサービス

### 1)TCリトアサービス

万が一リトアが必要になるほどの重大な障害が発生した場合は、TC作成後に

お渡しする復旧手順書に従って復旧作業を行ってください。この復旧作業は簡単なものですが、もしもここで事故が起こった場合にはタイムカプセルが無駄になり、なおかつ最後の復旧方法が失われてしまいます。ご不安なようでしたら、弊社のTCリストサービスをご利用いただくか、もしくはTCアダプタの装着をお勧めいたします。

2000年問題によりリストアを行われる場合のみ、必ず弊社へ事前にご連絡下さい。そのままリストアを行うと、再発する可能性があります。

## 2)TC アダプタ

TCを利用した復旧作業を、劇的に簡素化するアダプタです。このアダプタを事前に装着しておけば、女性でも簡単にTCを使った復旧作業が行えます。

## 3)TC 保管サービス (リスト分散)

PCTCサービスにて作成したタイムカプセル(TC)を、当方の保管機材にて1年単位でお預かりいたします。考えたくはございませんが、万が一火災などによって貴社オフィスが全焼し貴社所有のバックアップデータなども含めて、そのすべてを消失した場合でも、TCを弊社がお預かりしておりますので、ハードウェアさえご用意いただければTC作成時点にまで即さかのぼって復旧ができます。

## 4)TC 更新サービス

TC作成からある程度時間が経過した場合、同じ機材を用いて再度TCを作成することをお勧めいたします。定期的にTCを更新することで、さらなるリストク低減をはかれますし、同じ機材を再利用するため低コストです。

また、予算に余裕がございましたら、前回作成したTCをそのまま継続保存し、新規にTCを作成することをお勧めいたします。万が一いずれかのTCが損傷していたとしても、残りのTCにて復旧可能な状態を構築でき、さらなるリストク低減を実現できます。

## 各媒体ご担当者様へ

質問などございましたら、下記までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

有限会社 ティーシーピー・アイピー (パソコンレスキュー岡山本部)

〒700-0818

岡山市蕃山町1-3インターシティビル2F

TEL 086-235-0211 (担当:大倉/10:00-24:00)

FAX 086-235-0224

E-Mail [ohkura@tcp-ip.co.jp](mailto:ohkura@tcp-ip.co.jp)

WEB <http://www.tcp-ip.co.jp/>

### 会社概要

設立	1996年05月 (個人営業開始) 1999年10月 (法人設立)
資本金	参百万円
代表取締役	大倉雅幸
従業員	2名 (外部スタッフ含まず)

業務内容      オンサイトでのトラブルシューティング (パソコンレスキュー)  
電話、その他の媒体を利用してのメンテナンスサポート

オリジナルコンピュータの販売

各種インタラクティブサーバ構築、ホームページ制作  
各種サーバメンテナンス、リモート監視・メンテナンス  
およびコンサルティング

その他、各種プログラム開発、データコンバートなど